町民の消息

（9月26日～10月25日届出分）敬称略

■おくやみ申し上げます

菅家	恒	92歳	黒谷
星	伊佐雄	88歳	荒島
湯田	房子	95歳	布沢
須佐	洲子	92歳	只見
吉津	ヤチヨ	67歳	長浜
横山	至伯	91歳	楢戸
長谷部	義一	84歳	入叶津
五十嵐	エン	97歳	長浜
吉村	政幸	76歳	只見
目黒	英治	76歳	熊倉
飯塚	ユリ	54歳	坂田
酒井	京子	92歳	只見
鈴木	玲	85歳	布沢

※「町民の消息」欄に掲載を希望されない方は、届出のときにその旨をお伝えください。

人のうごき

令和6年10月1日現在

人口	3,568	（－5）
男	1,768	（－3）
女	1,800	（－2）
世帯数	1,531	（＋3）
高齢化率	48.8％	

※高齢化率とは、65歳以上の人が人口に占める割合です。

転入 10　転出 6　出生 0　死亡 9

あとがき

▽10月末に紅葉の写真を撮影しに田子倉方面に向かった際、国道252号・六十里越を通行される車両の台数が非常に多く、また田子倉無料休憩所にも10台ほど自動車が止まっており、紅葉シーズンの来町者の多さを改めて実感しました。

▽朝晩の冷え込みが強くなり、体調を崩しやすい時期です。皆様も体調にはお気をつけてお過ごしください。

（小林）

明和公民館 図書紹介

明和公民館図書室
☎86-2111

おすすめ新着図書

☆サンショウウオの四十九日

【著】朝比奈 秋（新潮社）

同じ身体を生きる姉妹、その驚きに満ちた普通の人生を描く。

周りからは一人に見える。でも私のすぐ隣にいるのは別のわたし。不思議なことはなにもない。けれど姉妹は考える、隣のあなたは誰なのか？

そして今これを考えているのは誰なのか――三島賞受賞作『植物少女』の衝撃再び。最も注目される作家が医師としての経験と驚異の想像力で人生の普遍を描く、世界が初めて出会う物語。

２０２４年第１７１回芥川賞受賞作品。

☆そんなこともしらないの？

【作】パク ジョンソプ
【訳】中山よしゆき（フレーベル館）

あか、き、あおなど色とりどりの小さなサカナたちが群れを作っているところに、「あかいサカナがかぜをひいてるってさ～」という声。それは、はらぺこアンコウが流したウソの情報。そうとはしらず、サカナたちは大パニック。うつったりしたらたいへん！　群れから追いだされたあかいサカナは、アンコウのお腹のなかへ。するとアンコウは、きいろいサカナもかぜをひいているといいだして…。

情報がホントかウソか見わけるためには、どんなことに気をつければいいのかな？　サカナたちの会話にクスッとわらいながら、考えてみよう。

☆明和公民館ではリクエストも随時受付していますので、ぜひご利用ください。

町民憲章

1、ゆたかな緑ときれいな水をまもり美しい町をつくりましょう
1、互いに助け合い親切をつくし楽しい町をつくりましょう
1、産業をおこしみんなで働ける豊かな町をつくりましょう
1、教養を深め心と体をきたえ文化の町をつくりましょう
1、きまりを守り良い風習を育て住みよい町をつくりましょう